



第48号

平成29年11月15日

# むらかみ

市議会だより



28年度一般会計決算審査	2~3ページ
市政を問う!! 14人が一般質問	4~11ページ
委員会の審査報告	12~14ページ
第3回定例会議決結果	15~18ページ
常任委員会の閉会中事務調査	19ページ
姉妹都市・鯖江市議会を訪問	20ページ
インタビュー	20ページ

## 市民の宝 輝く瞳

いいねっか村上2017

(村上地区 岩船小学校)

岩船港を会場に、今年で13回目の開催となった秋のビッグイベント「いいねっか村上」。

ステージイベントのトップバッターは岩船小学校4年生の児童による「よさこい よっちょれ!」。岩船っ子のパワーと元気で賑やかにスタートしました。

# 28年度一般会計決算

# 327億円の成果を慎重に審査

28年度の一般会計歳入歳出決算認定が、議長を除く全議員で構成される「一般会計予算・決算審査特別委員会」に付託され、それぞれ総務文教・市民厚生・経済建設の各分科会で慎重に審査されました。

6日間に渡った多くの質疑のうち、主なものを紹介します。

(特別会計の決算審査内容は、12〜14ページに掲載しています。)

## 歳入

### ・市税

**問** 自動車税の負担が大きいとして軽自動車へ乗り換える傾向がありますが、本市の状況は。

**答** 27年度と比較すると、若干増えています。

**問** 個人市民税の延滞金の利息は。

**答** 年により利率が異なりますが、29年1月からは納付期限から1カ月までは2.7%、

1カ月が経過した場合は9%の利率です。

### ・使用料及び手数料

**問** イコボや会館入館者が昨年比3000人も減少しました。鮭の遡上や生態が生で見られ、体感できるなど、異なった観点からPRしてはどうですか。

**答** 大口の団体客が少なくなり大幅に減ったものです。ご指摘の観点からもPRしていきたいと思えます。

### ・分担金及び負担金

**問** 児童福祉費負担金について、18人の未納がありますが、子どもの貧困と関連がありますか。

**答** 貧困との関連については分析は行っていません。

**問** 国庫支出金  
生活保護の世帯数と人数は。

**答** 29年3月末では432世帯



オープンを前に仕上げが行われている平林城跡のトイレ

帯で、人数は572人です。

**問** 平林城跡の発掘調査用のプレハブ解体や、トイレの整備の進捗は。

**答** プレハブの解体は28年度に終了しました。トイレは本年11月の竣工で進めています。

駐車場の整備は来年を予定しています。

**問** 寄附金  
ふるさと納税について、国の指導で返礼品を3割にする方向性が示されましたが、市としてもその方向ですか。

**答** 総務省の指導とふるさと納税の本来の目的に立ち返り、本市も3割とすることで作業を進めています。

### ・諸収入

**問** 奨学金貸付収入が年々管理しづらくなるので、特別会計にしたほうが良いのでは。

**答** 債権で管理し、返済は一

般会計で行っていますが、複雑化を見越し、より良い管理について検討していきます。

## 歳出

### ・総務費

**問** 東京オリ・パラ活用地域活性化首長連合負担金とは、どのようなものですか。

**答** 「2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合」への負担金で、三条市長が会長となって組織されています。正会員会費が10万円です。参加自治体は全国で468団体あり、うち正会員は約130団体です。

**問** 救急救命士実習委託料は何人分ですか。

**答** 村上総合病院、坂町病院、山北徳洲会病院の3院で34人

分です。



トタンを撤去した国道脇の工場跡

**問** 岩船町駅近くにある工場跡のめくれたトタンの撤去を市の負担で行った理由は。

**答** 破産手続きの廃止決定により、誰の所有でもなく管理すべき者がいない状況で、市で何らかの対応をしなければならぬためです。債権者は管理者でないため、その費用を請求することはできません。

・民生費

**問** 学童指導員の確保が難しい中、保育士資格の有無や指導員の経験に関係なく、同じ雇用形態であるのは問題ではないですか。

**答** 待遇について、関係各課

で協議していききたいと思えます。

・衛生費

**問** 岩船沖洋上風力発電事業について反対の活動が見られますが、市ではどのような対応を取られていますか。

**答** 反対する方々からの要請で、年1回程度の割合で市長を含めての懇談を行っています。担当課としては粛々と事業推進に向け取り組んでいるところです。

・農林水産業費

**問** 鳥獣被害で猟友会に頼んでも、仕事や会社の理解という制約があります。自衛隊OBや隊友会による組織体を検討してはどうですか。

**答** 専門のハンターの件は、猟友会と協議して、今後検討したいと思えます。

・商工費

**問** ふるさと納税寄附者記念品代の支出は約6800万円ではなく約1億円では。

**答** 旅行券は有効期間1年間であり使ったときに換金になるため遅れる分があること。また、米は分けて送る場合に翌年になる分があること。さらに返礼割合が完全な2分の

1ではないためです。

**問** 住宅リフォーム事業補助金の上限額は20万円ですが、もっと使いたくなるような仕組みづくりが必要ですか。予算を増やし、抽選でなく毎年対象にできませんか。

**答** 上限額が20万円ではないのか、あるいは補助対象となった住宅のデータ管理や抽選の実施など、これらの視点も含めて事業者との懇談を行い検討したいと思えます。



河川の草刈り作業の様子(下山田)

・土木費

**問** 2級河川の草刈りの各区の委託状況は。

**答** 合併前から委託の形式が各地区で異なり、村上地区と山北地区は県から委託を受け

て市から農家組合や集落に依頼し、神林地区と朝日地区は県から直接農家組合や集落に委託しています。

・教育費

**問** キャリア・スタート・ウィーク事業(※)で、職場の選択は学校の意向ですか。

**答** 生徒の希望する職場で行っています。受け入れ登録

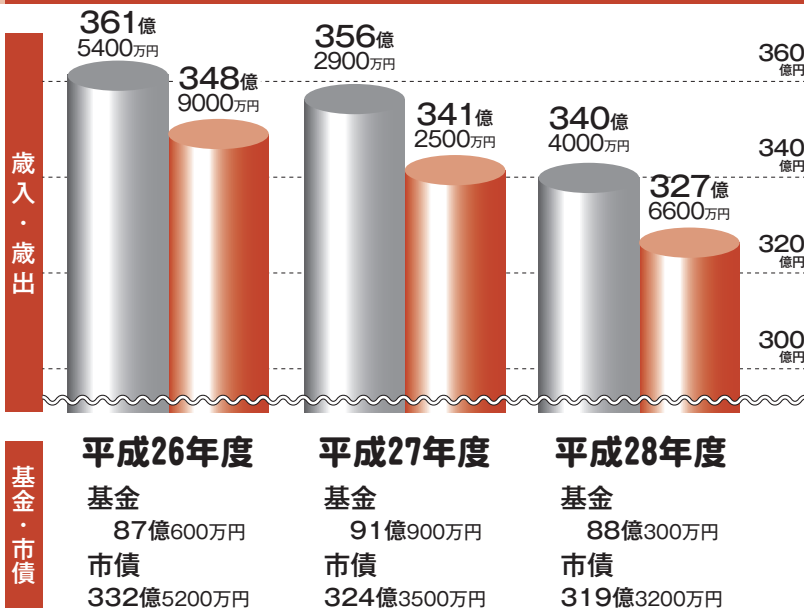
は156事業所です。

**問** 学校給食の米はどこから仕入れるのですか。

**答** 米飯給食の米は、県の学校給食会から購入し、村上地区の大半が炊飯を業者で行っていますが、他の地区は調理場で炊飯しています。

## 過去3年間の一般会計の決算額推移

※金額は100万円未満四捨五入で記載しています。



※キャリア・スタート・ウィーク事業 市内の中学生が、職場体験等を通じて職業観や勤労観を深め、自らの進路を決定していく能力を育てることを目的とする事業

むらかみ市議会だより

# 市政を問う!!

14人が  
一般質問

9月8日・11日・12日の3日間の日程で行われた一般質問に  
14人の議員が登壇しました。

質問および答弁の要旨を掲載します。(質問順)

一般質問の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。

一  
般  
質  
問  
(1)

**1** 長谷川 孝議員 **5**

1. 「みなとオアシス越後岩船」の今後の取組について
2. 村上市へ寄附された建物の保全・改修について

**2** 鈴木いせ子議員 **5**

1. 村上総合病院移転新築の進捗について
2. 平成30年産米に向けた取組について

**3** 本間清人議員 **6**

1. 市長の職務や施策、行政運営について
2. 村上駅前の開発について

**4** 山田 勉議員 **6**

1. 北朝鮮のミサイル発射に対する危機管理対応について
2. 高齢者の運転免許証自主返納について
3. 定住の里づくりについて
4. (仮称) 村上市スケートパーク建設事業について

**5** 鈴木好彦議員 **7**

1. 国道7号の猿沢・早稲田間の測量調査後の計画について
2. 未登記地解消の取組について
3. 村上市医学生修学資金貸与条例の運用について
4. 道の駅「朝日」拡充基本計画について

**6** 姫路 敏議員 **7**

1. 村上駅周辺まちづくりプランについて
2. 歴史観を活かした観光について

**7** 稲葉久美子議員 **8**

1. 国保の都道府県単位化について
2. 高齢者への生活支援について
3. 公営住宅の建替えについて

**8** 尾形修平議員 **8**

1. 市営墓地及び火葬場の現状と今後の施策について
2. 機構改革について
3. 有害鳥獣対策での猟友会の役割について

**9** 竹内喜代嗣議員 **9**

1. 防災対策について
2. 市職員や市事業を請け負う方の労働条件について
3. 地域医療圏構想と地域医療の充実について

**10** 本間善和議員 **9**

1. 農作物への有害鳥獣対策について
2. 観光・交流人口の推進について
3. 新村上総合病院建設に伴うアクセス道路整備及び村上駅整備等について

**11** 渡辺 昌議員 **10**

1. 日沿道延伸による周辺施設の整備について
2. 閉校となる学校施設の利活用について
3. 火葬場の整備計画について

**12** 小杉和也議員 **10**

1. 外国語教育の充実について
2. 地域おこし協力隊について
3. 生涯スポーツについて

**13** 木村貞雄議員 **11**

1. 消防団の団員確保について
2. 布部やな場について
3. 蒲萄スキー場の通信線について
4. 有害鳥獣(ハクビシン)の被害対策について

**14** 板垣千代子議員 **11**

1. 湯っくり湯たたり事業について
2. 今年度の除雪について
3. 老齢年金受給資格期間の短縮について

※紙面の都合で質疑内容の一部を掲載しています。詳しくは、中央図書館に備え付けの会議録や市ホームページから本会議の録画中継をご覧ください。

# 源内塾の改修を望む



長谷川 孝 議員

**問** 市民より寄附を受けた建物の活用状況について伺う。

**答** 現在活用中の建物および将来的に活用を計画している建物は3件ある。1件目は、鍛冶町にある建物で、現在「村上コミュニティデイホーム」として高齢者の憩いの場や交流の拠点として利用されている。2件目は、安良町にある建物で、江戸時代後期、もしくは明治初期に建築された貴重な町屋造りが一部に残っており、今後歴史的な建物として有効活用が見込まれる。3件目は、岩船上大町にある江戸時代期に建築されたと伝えられている「源内塾」と呼ばれる寺子屋としての

歴史のある建物で、13年に所有者から旧村上市へ寄附され、現在もその名称で地元で親しまれ、地域の交流や振興の場となっている。この建物は、他の2件と異なり、特定の所管課に属さず、普通財産となっており、現在、地元「岩船まちづくり協議会」と市が管理委託および使用協定を結んで、維持管理をお願いしている。

**問** 源内塾は老朽化が進み、雨漏りや床板の抜けなど早急に大改修の必要な時期にある。改修するには行政財産にすべきでないか。

**答** 所有者からの地元で活用して欲しいとの意向で普通財産のままの状況にあると推測するが、年数も経って傷みが激しいことから公費を投入するのであれば、行政財産として検討しなければならない。



イベントで賑わう源内塾



予定どおり新病院の32年開院が待たれる村上総合病院

**問** 村上総合病院の建設候補地の用地買収は終わったのか。

**答** 現時点では、新築候補地の用地買収は行われていない。本年4月の地権者説明会の後、厚生連と本市で地権者全員を訪問し、事業説明と協力依頼を行った。引き続き、移転新築事業に対しご理解とご協力をいただけるよう、状況説明を含めた対応に努めていく。

**問** 基本計画から実施計画に着手するのはいつ頃か。

**答** 基本計画は完成しており、基本設計を作成中である。実施設計は、基本設計が完了する本年10月頃から

移行し、今年度中の完了が予定されている。

**問** 建設工事の着工はいつ頃か。

**答** 来年の夏頃に着工する予定である。

**問** 新病院開院は32年10月と聞いているが、開院予定に変更はないか。

**答** 村上総合病院運営審議会幹事会においても「32年10月の新病院開院に向け、一意専心していく」との報告もあり、開院予定に変更はないものと確信している。

**問** 新病院は何階建てか。また、ヘリポートは設置されるのか。

**答** 基本計画の建物概要の中で、地上5階建てが計画されている。ドクターヘリや県防災ヘリコプター等に対応可能なヘリポートを屋上に設置することが検討されている。



鈴木いせ子 議員

# 病院完成32年を目指す

# 市長の職務や行政運営は

**問** 市長の任期4年のうち、半分の2年が経過したが、これまでの反省や今後の方針は。

**答** 多くの地域やさまざまな分野の皆さま・各世代の方とお会いする機会を得ながら、貴重なご意見をいただってきた。皆さまからの意見については、その効果や優先度などを総合的に判断し、市政運営の一助とさせていただくとともに、スピード感を持ちながら取り組んできたところである。

**問** 市長のキャッチフレーズは「市民ひとりひとりの幸せのために」だが、この2年間の成果は。



本間清人 議員

が、この2年間の成果は。

**答** 「第2次村上市総合計画」を策定し、今後の本市の目指すべき方針を定め、本年4月からスタートさせることができた。また、先行して実施してきた「村上市総合戦略」により、多方面からの施策を展開しており、あらかわ病児保育センターの開設や産業支援プログラム補助金など好評をいただいているところである。

**問** これからの後半2年間で村上市をどのようなまちにしたいと考えているのか。

**答** 第2次村上市総合計画に掲げた「やさしさと輝きに満ちた笑顔のまち村上市」を本市のあるべき姿として、市民の皆さま、ひとりひとりが幸せを実感できるまちづくりを目指して、引き続き取り組んでいきたいと考えている。



今後の村上市の行方は

## スケートパークは慎重に

**問** 北朝鮮のミサイル発射に対する危機管理対応について、「アフート」による一斉放送に戸惑った市民が多かったと思う。今後の危機管理対応について伺う。

**答** 今後とも緊急時に備え、落ち着いて速やかな対応が取れるように、日々の情報提供の在り方など関係機関と協議、検討を進めていく。

**問** 高齢者の運転免許証自主返納について、市長の考えを伺う。

**答** 本市においても、近年の交通事故全体の約半数を占めており、高齢者が加害者となる交通事故は昨年の3割を超えている。今後の交通事故防止運動等の中で進めていき



山田 勉 議員



現在の日本海スケートパーク(瀬波温泉二丁目)

たい。

**問** 定住の里づくりについては、各地区でイベントを開催し活性化を図ることは大変良いことと思うが、一時的に潤っても、人口減少の解決にはならない。今後の取り組みを伺う。

**答** 交流・体験事業や空き家バンクの有効活用を図り、安心して暮らせる環境づくりに取り組む。

**問** (仮称) 村上市スケートパーク建設事業について、十数億円かけて市長は日本一の施設を作るとのことだが大丈夫か。運営方法、建設資金、維持管理は。

**答** 運営については指定管理者制度を導入し、建設資金は一般財源や起債、県からの支援やふるさと納税を予定し、維持管理費は施設の利用料金、大会誘致等による副次的な収入などを考えている。

# 歩道の設置に大きく前進

基本計画の進捗と今後のスケジュールを伺う。

**問** 道の駅「朝日」拡充基本計画の進捗と今後のスケジュールを伺う。



鈴木好彦 議員

事業方針や施設規模・施設配置の検討を進めているところである。今後の予定は、検討を引き続き進めるとともに、駐車場や外構を含む周辺施設形状の検討や概算事業費の算出等を行い、本年度中に基本計画をまとめる予定である。

**問** 国道7号の猿沢・早稲田間の測量調査後の計画と取り組みは。

**答** 当該区間は、片側歩道区間のため、場合によっては歩道のない路肩を歩く危険な状況となっている。このため、地域からも強い要望をいただいております。交通安全対策事業として、国土交通省に要望を行ってきた。このたびの測量調査は国が事業要望を行うためのものだが、地域の声を国に届け早急に整備が行われるよう、引き続き要望を行っていく。



歩道設置が待たれる無舗道区間(檜原)

# 村上病院跡地に市役所を

**問** 村上総合病院が32年10月に駅西側へ移転するが、跡地利用についての考えを聞きたい。



村上総合病院の跡地は

**答** 村上駅周辺まちづくりプランの取り組み方針に則して調整して、個別施設利用はこれから検討を始める。

**問** 以前、病院跡地利用についてのアンケート調査をしているが、統合保育園を建設する方針には反対意見が多く、田端町が行った町内アンケートでは回収4割のうち約8割が反対している。このことを踏まえて、駅前周辺の方々に再度アンケート調査を行うべきだと思いがいかか。

**答** 行政の政策や社会ニーズは常に変化するものである。今後はそれらの結果を踏まえて再構築に向けて進めていこうと思っている。

**問** 私は村上総合病院跡地に市役所を移転させて、木造で建設したら良いと思う。村上駅に下車して目の前に市役所があり、イメージはアオーレ長岡や新発田市役所のような施設である。1階はキッズフロア、観光案内所も併用し、教育委員会等を集約して効率の良い行政運営を図る。また市役所跡地には税務署、簡易裁判所、法務局、職安など国の機関を集約し、法務局跡地は大型バス駐車場、税務署跡地は武道館の建設、簡易裁判所跡地は六斎市の駐車場として利用したら良いと思うかがか。

**答** まちづくりの設計図としては魅力的だと思ふ。今後は、まちづくりのブランドデザインで検討する。



姫路 敏 議員

# 国保の都道府県単位化

**問** 国民健康保険（国保）の都道府県単位化について、国保税の負担軽減のため、一般会計から法定外繰り入れを行ってはいかがが。

**答** 県から、今後は負担軽減目的の法定外繰り入れは行わないよう求められている。県の方向性に沿っていくべきと考えているので法定外繰り入れは行わない。

**問** 30年度には保険税率が高くなる可能性があるが、どのように考えているか。

**答** 現時点では見通せないが、国保加入者の負担に十分配慮しながら検討していく。



タオル折りとストロー吸いに挑戦  
(あかまつ荘での介護予防教室)



稲葉久美子 議員

**問** 国保の都道府県単位化は、医療費削減が目的と思うが、どのように考えているか。

**答** 地域医療構想は、医療・介護サービスの充実を図るものである。

**問** 高齢で独り住まいの方への支援制度はあるのか。

**答** 要介護認定を受けていない方への支援制度は、家事援助の支援が必ずやな方へ、要介護状態に陥ることを予防し、自立した在宅生活の継続を支援するため、ホームヘルパーが訪問し、「軽度生活支援サービス」を実施している。

**問** 障害の程度によっては、タクシー券の助成を増やしてはどうか。

**答** 現行のタクシー券助成や乗合タクシーなどのほか、障がい者や高齢者など交通弱者の福祉向上のため、今後も制度の拡充を検討していく。

## 市営墓地と火葬場の現状は

**問** 市営羽黒町墓地は無縁墳墓改葬作業を進めているが、現状はどのようになっているか。

**答** 調査の結果、496区画のうち182区画が無縁墳墓と推定され、1年間の公告期間を経て改葬する予定である。

**問** 火葬場に関しては31年度より検討委員会を設置し今後の整備方針を決めるとしているが、新設なのか大規模改修なのか今後の施策は。

**答** 火葬場は現在3カ所あり、老朽化が進み将来需要を視野に新設する方向に進めたい。また、共同供養塔に関しては、今後岩船上町・岩船新田町・



尾形修平 議員



市民厚生常任委員会で見学した阿賀北葬斎場(阿賀野市)

**問** 岩船三日市もそれぞれ調査が済みだいたい同様に設置したい。

**問** 市長が目指す行政機構はどのようなものか。

**答** 早急に進む少子高齢化と人口減少に加え、多様な市民ニーズに対応するため、よりきめ細やかで市民に分かりやすい行政機構でなくてはならないと考えている。

**問** 市長はトップセールスで全国各地を飛びまわっているが、行政の扇のかなめとなる副市長も民間出身で複数課にわたる諸問題について取りまとめに苦慮しているように感じられるが、例えば、副市長2人制とか政策的な設置は。

**答** 政策協議や庁内プロジェクトの中で副市長の役割は大きい。政策官や副市長並みの特別職の配置は必要で、現在研究を指示している。



# 発電ダム放流と増水対策



竹内喜代嗣 議員

**問** 荒川支流の堀川が氾濫した場合に、平林地区や西神納地区に甚大な被害が想定される。

**答** 津波対策と堀川洪水対策を併せた対策が必要ではないか伺う。

**答** 国土交通省の荒川水系河川整備計画の中では、河口砂州および支川合流対策について検討が必要としている。その結果を待ち、国土交通省や河川管理者の新潟県と対策を協議したい。

**問** 荒川上流部の発電ダムが一斉に放流した場合、堤防から溢水するのではないか伺う。

**答** 溢水する可能性はあるが順次整備を進めているとのことである。



上流部の雨により増水する荒川(8月24日)

**問** 指定管理や委託事業の指定・選定時に労働法令遵守や雇用・労働条件への配慮について、協定等に提示しているか。また、遵守されていることを把握しているか伺う。

**答** 市では、協定書等において指定管理者業務に適用される労働関係法令を遵守するよう明記している。なお、各事業者の雇用条件については事業者の裁量による。

また、労働法令については、遵守されていると考えている。

**問** 合併時から異なっている市職員の給与改定について伺う。

**答** 合併以前の旧市町村における職員給与は、それぞれの市町村が支給してきた適正な給与であり、合併を理由に改定されるものではない。

# サル・クマの農作物被害対策を

**問** JRの豪華寝台列車「四季島」などを活用し、鶴岡市との広域観光PRに取り組むべきではないか。

**答** 現状を一番把握している各地域の猟友会に委託し対応しているが、新たな仕組みとして「非常勤ハンター」を雇用すると、猟友会とこれまでの活動、これからの活動などについて話し合ってみたい。



檻に捕らえた「農作物を荒らすサル」

**答** 鶴岡市とは広域的な観光事業に取り組んでいるが、今後も観光・食材等大きな効果が期待できることから鶴岡市と協議し、連携して観光PRを進めていきたい。

**問** 「交流の館八幡」の建て替えについて、現在どのようなスケジュールで考えているのか。

**答** 勝木地区の土地利用も視野に入れ、関係団体の皆さまのご意見を聞きながら検討を進め、32年度に施設整備に係る設計調査を行うこととして検討を進めていきたいと考えている。

**問** 新村上総合病院建設に伴うアークセブ道路と駅西口整備の現状は

**答** アークセブ道路の整備は本年度中に道路詳細設計、用地買収の完了を目指したい。駅西口の設置は重要な施設と捉え、今後も関係機関への要望とともに事業化に向け進めたい。



本間善和 議員

# 道の駅を地域振興の核に

**問** 朝日みどりの里の特色ある施設として、朝日きれいな館や日本玩具歴史館が挙げられるが、今後の施設の在り方についてどのような考えか。

**答** 策定の作業を進めている道の駅「朝日」拡充基本計画において、朝日きれいな館は現在の施設を継続して使用し、長期的に改修を検討することとしている。日本玩具歴史館はリニューアル後のメイン施設に一部機能を移転し、現施設は別目的での活用を検討する方向である。

**問** 鶴岡市鼠ヶ関のIC（インターチェンジ）脇に道の駅が計画されているが、基本構想で示された山北地



朝日みどりの里を会場に行われた「第2回あさひまつり」

域のIC周辺の施設整備との関係は。

**答** 鶴岡市と本市が互いに共存、誘導機能を持った施設であることが大事であり、基本構想で示した休息施設となる駐車場、トイレ、情報施設や展望施設等の利用を念頭に、国と協議を行いながら基本計画をまとめていきたい。

**問** 閉校となる学校施設の利活用は地域振興と大きく関わり、重要な問題である。全庁的にアイデアを出し合い、統合の準備と並行しながら利活用の方法を検討すべきであると考えるが、現状は。

**答** 現在、庁内から施設の利活用の意向や提案の集約を進め、地域の意向把握に努めている段階である。今後、跡地利活用の検討委員会を設置し、検討を重ねて活用方法を決定する予定である。



渡辺 昌 議員

## 体育施設の空き情報を

**問** 文部科学省では、グローバル化に対応すべく英語教育を改革し、英検の重要性を打ち出している。28年度より、英検4級以上の受験料を年度内に1人1回全額補助の事業を行っているが、英検受験のきっかけづくりのために、現行制度に中学1年生に5級（中学初級）の全額補助をプラスしてはどうか。

**答** 実績を見て、効果的な方法を見出しながら今後制度設計をしていく。

**問** 村上市にとってグリーンツーリズムの推進は、潜在能力が高く有効な手段だと思うので、地域おこし協力隊員としてグリーンツーリズムが得意な人材を受け入れて、

地域力を上げてはどうか。

**答** グリーンツーリズムの活用は、地域力の向上には有効な手法と考えているので、人材の確保対策に取り組んでいく。

**問** 健康志向の高まりや、心の豊かさ、充実感、生きがいをもたらしてくれるものとして、スポーツへの関心や期待が高まっており、生涯を通じて健康でいきいきとした生活を送れるように体育施設の有効利用を図る必要があるが、市ホームページで利用状況を載せ、空いている日時がすぐわかるように情報提供してはどうか。

**答** 市ホームページで利用状況を載せることは、行政サービスにつながる、有効利用につながるから、実現できるように研究したい。



小杉和也 議員

英検 実用英語技能検定 2017年度 試験日程		
申込締切日	一次試験	二次試験
4/26水	6/2金	7/2日
	10/	11/

英検受験の機会を増やして英語力アップを

# 早急に消防団員確保を



木村貞雄議員

**問** 消防団員確保の取り組みでは、何が重要と考えるか。

**答** 自分たちの地域は自分たちで守るという消防団活動の精神を、市民の皆さんにご理解いただくことが重要であると考えている。

**問** 各職場への団員確保の訪問は、どのように行っているのか。

**答** 毎年、決まって事業所訪問を行っているものではなく、広報指導分団の立ち上げの際に事業所を訪問させていただいたものである。昨年度は12件を訪問し、消防団活動へのご理解とご協力をお願いしている。

**問** 今後、方面隊における部の統合や年齢の繰り上げなどは考えていないのか。

**答** 今後は地域の実情と照らし合わせ、検討しなければならぬと考えている。退団年齢については消防団の会議で検討している。

**問** 布部やな場の入込客数が減少しているとのこと。活気あるやな場として新たな方策はないものか。

**答** 三面川鮭産漁業協同組合が今後の経営戦略を検討され、その提案を聞いた中で、行政としての支援策を協議していくことが基本である。

**問** 三面ダムによる電源立地地域対策交付金の一部を補助できないか。

**答** まず、やな場施設そのものが円滑に運営できる体制にするのが大前提で、それをスキルアップしていくために投入するという資金の考え方はあると考えている。



活躍する消防団員(荒川総合水防演習)



降雪期の安全のため枝打ちを

**答** 本年度より後期高齢者医療制度での特別調整交付金の対象でなくなったこと等を踏まえ、この特典を廃止する予定としている。貴重なお意見を含め、今後とも利用者の声を聞きながら、事業の充実に検討していきたい。

**問** 山村地域に住んでいる方から、道路脇の木から雪や枝が落ちるのがとても危ないので枝打ちをしてほしい、との相談があったが対応できないか。

**答** 市では、市報により市民の皆さんに樹木等の適正管理をお願いすることともに、降雪期前のパトロールにより支障木等を把握し、冬期の安全確保を図っていききたいと考えている。



板垣千代子議員

# 湯つくり湯つたり事業の充実を

**問** 毎年、1月4日から3月31日までの期間に、村上市国民健康保険加入者の方を対象に実施している「湯つくり湯つたり事業」だが、健康のため、また、低料金で温泉を楽しんでほしいと思う。この事業ではスタンプカードを発行し12個の押印があれば粗品(タオル)と交換できるとのことだが、今年度の事業から、できれば無料の湯つたり券1枚を発行してもらいたいと80歳代の方の意見があるが、対応できないか。

# 委員会の審査報告

◎は委員長  
○は副委員長

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報特別委員会で作成したものを掲載しています。

## 総務文教常任 委員会所管分

- ◎鈴木いせ子 ○鈴木 好彦
- 小杉 武仁 木村 貞雄
- 稲葉久美子 大滝 国吉
- 三田 敏秋 佐藤 重陽
- 河村 幸雄

### ◆損害賠償の額を決定し和解 することについて

**問** 損害賠償の原因となった追突事故は、危険予知運転を日頃から励行していれば発生しない事故と思いますが、普段の指導はどのように行われているのですか。

**答** このところ、事故が後を絶たず、職員向けには事故の状況を発信して、注意を喚起しています。今後、事故撲滅に向けて一層の徹底を図っていきます。

### ◆村上市体育施設条例の一部

を改正する条例制定について

**問** 建物が勤労青少年ホームとしては廃止になり、瀬波地域コミュニケーションセンターと瀬波体育館として活用されることとなりますが、使用料の金額が他の総合体育館と同一で

# 期待される温泉地の活性化策

割高感を感じます。同一額になった理由は。

**答** 瀬波体育館はアーリーナのほかにステージ利用の団体があるの見込み、同じ利用をされている他の施設と同料金にしたものです。

### 29年度 一般会計補正予算

【歳出】  
・消費税

**問** ホースの入れ替えを補正予算議決後に行つたのことで、団員の装備品の補充は



奥に見えるのが現状のアーケード  
(村上市弓道場)

終わつたのですか。  
**答** 完了しました。  
・教育費

**問** 市内小学校8校の遊具撤去の経緯は。

**答** 各教育事務所から点検内容を含め報告を受け、危険箇所8カ所を撤去するものです。  
**問** 弓道場に設置するアーケードはどのようなものですか。

**答** 矢を射た後、矢を取りに行く通路の屋根で、現在半分までしかないため、残りの半分を増設するものです。

**問** 小学校施設改修経費は、優先順位を付けて執行するのですか。

**答** 統合後に使用する学校を優先します。工事は来年の予定ですが、設計と補助金申請に必要なための補正です。

### 29年度 特別会計補正予算

#### ◆土地取得特別会計

**問** 取得予定の土地・建物は、観光や温泉地の拠点としての活用が想定されますが、使用目的が明確ではありません。これでは市民に説明ができません。ではないですか。

**答** 現段階で明言しない理由は、使用目的を限定しないためです。所有者からは美術館としての使用をとの助言をいただきました。しかし、市が美術館を運営するには維持管理に多額のコストが見込まれることから、美術館としての使用は考えていません。ありきたりな計画ではなく、知見のある方の意見を取り入れ、時間をかけて方向性を見つけていくべきと考えての判断です。

### ◆損害賠償額と和解 1件

- ◆条例改正 1件
- ◆市有財産の譲与 1件

### 28年度 特別会計決算

- ◆土地取得特別会計
- ◆情報通信事業特別会計

以上を中心に審査しました。



温泉地の拠点として期待され、購入が決まった施設と土地(瀬波温泉二丁目)

# 市民厚生常任 委員会所管分

◎尾形 修平 ○渡辺 昌  
 板垣 一徳 板垣千代子  
 小林 重平 山田 勉  
 竹内喜代嗣 長谷川 孝  
 小杉 和也

◆公の施設に係る指定管理者の指定について（養護老人ホームやまゆり荘）

問 これまで3年間の指定管理であったのが、30年度から5年間となりますが、その理由は。

答 前回は初めての指定管理ということで3年間でしたが、指定管理者制度運用ガイドラインにより、公募によらない更新のため5年間としました。

問 定員が50人となっておりますが、相部屋の形態ですか。

答 基本的に2人部屋となっています。

問 現在、定員を満たしていませんが、急に入所しなければならぬ人が出た場合には、どのように対応されるのですか。

答 緊急の場合は静養室で対応

応することになっています。

## 28年度 特別会計決算

◆国民健康保険特別会計

問 短期被保険者証および被保険者資格証明書の交付数は。

答 短期被保険者証は169世帯、被保険者資格証明書は97世帯となっています。

問 資格証明書の方は掛かった医療費の全額を支払わなければなりません、それができない場合はどのような対応

がされますか。

答 その方の所得等を調査し、一括の支払いができない状況にあると判断された場合には、短期被保険者証の交付を検討しなければならぬと考えています。

問 国民健康保険税について、県内の市町村では同様の算出方法ですか。

答 市町村によって算出方法は異なっ

# 国民健康保険の運営は適切か



5年間の指定管理となる養護老人ホームやまゆり荘(山屋)

います。

問 本市の保険税は他の市町村と比較して高い状況ですか。

答 県内では真ん中くらいの保険税額です。

◆介護保険特別会計

問 現在の特別養護老人ホームの入所待機者数と、そのうち、在宅での待機者はどのくらいですか。

答 5月の調査では383人となっています。そのうち、約4割の方が在宅です。

問 荒沢最終処分場はあと何年くらい使用できますか。

答 現在、ごみ処理場が出る飛灰の固化灰を運び込んでいますが、今後20年くらいは埋め立てできると考えています。

問 火葬場の定期点検や、修繕はどのように行われていますか。

答 定期点検は指定管理者が年1回実施しており、その際見つかった箇所を早急に修繕するほか、年間計画に基づき計画的に修繕を行い運営しています。

問 民生費

今後、一般市民による成

## 29年度一般会計補正予算

【歳出】

・総務費

問 防犯灯の要望が多くある

と思いますが、設置にあたっての優先順位や判断基準は。

答 通学路は優先的に設置する方針であり、通行量の多い所や自転車と歩行者が一緒に通る場所などを優先しています。

◆国民健康保険特別会計

◆国民健康保険特別会計

## 29年度 特別会計補正予算

年後見人を育成する考えはありますか。

答 弁護士等の専門職後見人だけでは対応できないと思われることから、まずは社会福祉協議会へ法人委託を推進する方向ですが、将来的には市民後見人の育成が必要と考えます。

## 28年度 特別会計決算

◆後期高齢者医療特別会計

以上を中心に審査しました。

## 経済建設常任 委員会所管分

◎川崎 健二 ○小田 信人  
川村 敏晴 本間 善和  
平山 耕 本間 清人  
姫路 敏 大滝 久志

### ◆市道路線の認定について

**問** 緑町松山線の幅員が通常より広いようですが。

**答** 最小幅員16mは車道2車線と歩道を合わせた幅員で、最大幅員49・3mについては、大型車が曲がれるように隅切りされた交差点の広い部分の幅員としています。

### ◆蒲萄スキー場圧雪車購入契約の締結について

**問** なぜリースでなく購入するのですか。

**答** 購入を選択した理由は、過疎債を充当して購入すると70%が交付税として戻ってくるため、リースよりも購入が有利であるとの判断によるものです。

### ◆公の施設に係る指定管理者

の指定について(上助測コ  
ミュニティセンター)  
**問** 一般的な集落集会所とは違つのですか。

**答** 神納東地区の集会所やまちづくり協議会など、地区の業務だけでなく、学校区単位で利用されている施設です。

**問** 学校統廃合もあり、空き校舎も出てきます。区に譲渡するののも一つの方法かと思ひますが。

**答** 学校跡地利用も、庁内で議論の最中です。今後、十分に検討していきたいと思ひます。

# スキー場で新たな活性化を

### 29年度 一般会計補正予算

【歳出】  
・農林水産業費

**問** 農業再生協議会負担金のシステム改修費の内容は。

**答** 数量を基準とした面積配分へと変わります。JAなどにも負担いただき、市が2分の1、他団体が2分の1でシステム改修を行うものです。2月の本配分までに正式稼働

したいと考えています。  
**問** 森林整備地域活動支援交付金の対象面積は。

**答** 森林経営計画作成促進のための経費で、533haを計画しています。

・商工費  
**問** みどりの里経費で、スクール(水あか)の除去費用が計上されていますが。

**答** 温泉井戸のスケール除去については、毎年のポンプの入れ替えに合わせて確認し、付着状況により除去すべきと判断しました。

### ・土木費

**問** 荒川パーキング活性化の実証実験について、ここにトイシや直売所などを置くこと、穂波の里や朝日みどりの里に悪影響が出るのではないですか。

**答** 実証実験には両道の駅も加わり、協議会を立ち上げ進めていきます。下り車線は道の駅への誘導や市内観光案内、上り車線は荒川の特産品販売などを考えています。

### 28年度 特別会計等決算

・蒲萄スキー場特別会計

**問** 以前1年間休業した際に、借地料値下げの話がありました。現状は。

**答** 地域の活性化のために、その分を活用してがんばってもらいたいということから、値下げしていません。

**問** 赤字が目瞭然ですが、子どもの利用実績は。

**答** 小・中学校のスキー授業での利用は、市内16校

で、前年度より1校増えて、2548人が利用しました。

・水道事業会計

**問** 昨年度、村上市の水道水で製造した500mlペットボトルの状況は。

**答** 水道のPR、災害備蓄用として1万本を製造しました。水道水の需要を増す目的のため5千本、残りは断水等の緊急対応や災害備蓄用として迅速性等も考え整備したものです。



村上市の水道水で製造したペットボトルの水

- ◆市道路線の廃止 1件
- ◆条例廃止 1件
- ◆指定管理者の指定 1件

### 29年度 特別会計補正予算

- ◆蒲萄スキー場特別会計
- ◆下水道事業特別会計
- ◆集落排水事業特別会計

### 28年度 特別会計決算

- ◆下水道事業特別会計
- ◆集落排水事業特別会計
- ◆簡易水道事業特別会計

以上を中心に審査しました。

# 平成29年第3回定例会 議決結果

平成29年第3回定例会が、9月6日から29日までの24日間の会期で開催され、市長提案36件、議会側提案の議員発議6件を議決し、閉会しました。

## 議案審議結果

議案番号	事 件 名	結果	表決	議案番号	事 件 名	結果	表決
議員発議第7号	学費と教育条件の公私間格差是正に向けて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	報第113号	公の施設に係る指定管理者の指定について（二子島森林公園）	原案可決	全会一致
議員発議第8号	学費と教育条件の公私間格差是正に向けて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	報第114号	平成29年度村上市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	賛成多数
議員発議第9号	道路整備財源の確保に関する意見書の提出について	原案可決	全会一致	報第115号	平成29年度村上市土地取得特別会計補正予算（第1号）	原案可決	賛成多数
議員発議第10号	改正後の「組織的犯罪処罰法」を廃止することを求める意見書の提出について	否決	賛成少数	報第116号	平成29年度村上市蒲萄スキー場特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
議員発議第11号	賠償額決定の議決について	否決	賛成少数	報第117号	平成29年度村上市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議員発議第12号	「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出について	原案可決	賛成多数	報第118号	平成29年度村上市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
議第101号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（伊藤えり子：再任）	原案同意	全会一致	議第119号	平成29年度村上市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
議第102号	損害賠償の額を決定し和解することについて（桑川漁港における船舶損傷事故）	原案可決	賛成多数	議第120号	平成29年度村上市集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議第103号	損害賠償の額を決定し和解することについて（府屋地内における車両傷事故）	原案可決	賛成多数	議第121号	平成28年度村上市一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
議第104号	村上市地域コミュニティセンター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第122号	平成28年度村上市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
議第105号	村上市体育施設条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第123号	平成28年度村上市情報通信事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
議第106号	市有財産の譲与について（佐々木地内宅地）	原案可決	全会一致	議第124号	平成28年度村上市蒲萄スキー場特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	全会一致
報第107号	公の施設に係る指定管理者の指定について（養護老人ホームやまゆり荘）	原案可決	全会一致	議第125号	平成28年度村上市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
報第108号	市道路線の認定について	原案可決	全会一致	議第126号	平成28年度村上市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
報第109号	市道路線の廃止について	原案可決	全会一致	議第127号	平成28年度村上市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
報第110号	村上市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例制定について	原案可決	全会一致	議第128号	平成28年度村上市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
報第111号	蒲萄スキー場圧雪車購入契約の締結について	原案可決	全会一致	議第129号	平成28年度村上市集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
報第112号	公の施設に係る指定管理者の指定について（上助洲コミュニティセンター）	原案可決	全会一致	議第130号	平成28年度村上市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	賛成多数
				議第131号	平成28年度村上市上水道事業会計決算認定について	原案認定	賛成多数
				議第132号	平成29年度村上市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	賛成多数

## 各議員の賛否

議案審議結果のうち、賛否が分かれた等の網掛けの議案について、議員の賛否公表します。

◎：会派の代表者 \*：会派の会計責任者

議案番号	鷺ヶ巣会							新政村上							清流会				市政クラブ		高志会		日本共産党		賛否結果		
	◎板垣一徳	*渡辺昌	大滝国吉	小田信人	鈴木いせ子	本間善和	河村幸雄	◎長谷川孝	*大滝久志	佐藤重陽	山田勉	木村貞雄	姫路敏	本間清人	◎川崎健二	*平山耕	※1三田敏秋	小林重平	鈴木好彦	◎川村敏晴	*小杉和也	◎尾形修平	*小杉武仁	◎竹内喜代嗣	*稲葉久美子	板垣千代子	賛成
議員発議第10号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	-	×	○	×	×	×	×	○	○	○	7	18
議員発議第11号	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	-	○	×	×	×	×	○	○	○	○	11	14
議員発議第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	21	4
議第102号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
議第103号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	1
議第114号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	23	2
議第115号	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	20	5
議第121号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	23	2
議第122号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	24	1
議第125号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	23	2
議第126号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	23	2
議第127号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	23	2
議第128号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	23	2
議第129号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	23	2
議第130号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	23	2
議第131号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	23	2
議第132号	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	19	6

※1：議長は地方自治法第116条の規定により表決に参加しません。

## 陳情の審査結果

件名	陳情者	所属委員会	審査結果
「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情について（依頼）	全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣 一徳 (新潟県村上市議会議員)	総務文教 常任委員会	意見の一致を見なかった
森林環境税（仮称）創設に関する陳情（「森林・林業基本計画」の推進に関する安定財源確保に関する陳情）	村上地区森林労連 執行委員長 飯沼 新	総務文教 常任委員会	意見の一致を見なかった
「学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書」の採択に関する陳情	新潟県私学の公費助成をすすめる会 会長 中村 直美	総務文教 常任委員会	願意了承

※陳情は所管常任委員会の協議会で審査され、常任委員全員の了承で、願意了承となります。

## 意見書

- 学費と教育条件の公私間格差是正に向けて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書
- 道路整備財源の確保に関する意見書
- 「全国森林環境税」の創設に関する意見書

以上の意見書が第3回定例会で可決され、関係行政庁に送付されました。

## 人権擁護委員が 決まりました

次の方が議会で同意されました。  
(任期：30年1月1日～33年12月31日)



いとう 伊藤 えり子 氏



## 可決 議第115号 平成29年度村上市土地取得特別会計補正予算(第1号)

この議案は、歳入で土地開発基金借入金1億1500万円を追加、歳出で土地購入費4068万円と家屋等購入費7432万円を追加し、予算規模を1億1502万円する補正予算です。本議案は次の討論の後、賛成多数により可決されました。

### 反対討論 本間清人議員

都市計画に基づき道路がかかるとか、隣接地に行政の建築物が建ち土地を取得することなら理解できますが、このたびの取得は違いますし市長の説明にも物足りなさを感じます。各地区・団体から市への要望はたくさんありますが実現できてないのがほとんどです。市は個人の利益でなく全市民の利益と安心・安全を考えなければなりません。瀬波温泉関係者にとっては重要な問題ですが、行政が土地の購入する場合の考え方が違います。

### 賛成討論 小杉和也議員

観光は、直接的な経済効果の他に、関係する業種が多く、大きな波及効果も生み出していますので、瀬波温泉の入込客数の増減は、関連する各業種のみならず、村上市の経済に与える影響は大きいと考えます。このたびの購入場所は瀬波温泉の中心に位置し、瀬波温泉の今後を左右する重要な場所であるだけでなく、村上市の観光の振興、地域経済の発展にも結びつくような場所であるので、公共の利益のために取得すべきと考え賛成します。

### 賛成討論 小杉武仁議員

瀬波温泉の入込観光客数が大幅な減少傾向にあり、早急に策を講じる必要性があります。また、地域の皆さんや温泉関係者からも、当該施設で地域の活性を図りたいという要望書が提出されており、地域の特性を活かし、多様化する旅行者のニーズに即した観光を提供するニューツーリズムの拠点として振興を図っていくべきと考えます。しっかりとした利用計画の下、瀬波温泉のカンフル剤となり、市民が誇れる施設となるよう期待します。

## 認定 議第121号 平成28年度村上市一般会計歳入歳出決算認定について

この議案は、本年5月31日に出納閉鎖した平成28年度村上市一般会計について、歳入総額340億3973万7248円、歳出総額327億6627万9699円となり、差し引き12億7345万7549円を翌年度に繰り越したものです。本議案は次の討論の後、賛成多数により認定されました。

### 反対討論 竹内喜代嗣議員

大滝市政で慎重だったが一気に学校統廃合計画を進めたこと。地域住民のシンボルである学校がなくなれば過疎化と少子化がさらに進むことは明白で、考え直すべきです。また、子どもの貧困対策が行われていません。一般質問で、国保会計の低所得者世帯を示して低所得対策を聞いても把握していないとの答弁でした。総務省資料では、27年度決算の民生費の割合で、県下20市で下から5番目でした。児童福祉費の底上げが必要です。

### 賛成討論 小林重平議員

社会保障が市予算全体の約半分を占め、これは市民に対する行政の思いやりだと思います。また、住宅リフォーム事業補助金や住宅用太陽光発電システム、木質バイオマスストーブの設置費補助金は、何倍にもなって市の経済効果に貢献しています。さらに市の基幹産業である農業に対しても、土地改良事業の負担金や村上牛への支援等でしっかりと配慮しています。厳しい財政状況の中、今後も健全な行財政をお願いし、賛成するものです。

認定

**議第125号 平成28年度村上市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について**

この議案は、本年5月31日に出納閉鎖した村上市国民健康保険特別会計について、歳入総額78億9020万1243円、歳出総額76億3669万6878円となり、差し引き2億5350万4365円を翌年度に繰り越したものです。本議案は次の討論の後、賛成多数により認定されました。

**反対討論 竹内喜代嗣議員**

1割を超える世帯が滞納し、低所得者層の方の納税が困難になっているという実態が明らかになっています。これは、基本的にはやはり払いたくても払えないという世帯です。国保税は特に均等割、世帯割の比重が高く、低所得者層の負担となっています。国保税を払うと生活保護以下の水準に入ると思われる方も非常に多く、生活保護を受けずボーダーラインにいるという世帯も多い状況です。滞納しなくても済むような制度を作るべきです。

**賛成討論 小林重平議員**

病気に対しての予防の取り組みは、医療費を抑えるとともに市民の健康への配慮だと思います。子どもの医療費を高校生まで無料にするなど保護者の負担を減らし、高いと言われる国保税についても給付準備金を取り崩す等で7年間据え置いています。そして多くの方からは、余裕があるわけではないと思いますが、制度の大切さを理解して国保税を支払っていただいています。一層の努力と健全な国保運営をお願いし、賛成するものです。

可決

**議員発議第12号 「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出について**

この議案は、森林吸収源対策の推進や安定した雇用の場の確保などの取り組みによる森林・林業・山村対策の抜本的強化をはかるための財源となる「全国森林環境税」の早期導入を求めるため、意見書を提出するものです。本議案は次の討論の後、賛成多数により可決されました。

**反対討論 稲葉久美子議員**

さまざまな原因で全国の森林が荒廃しています。これを放置すれば森林の持つ公益的機能が失われ、真剣な取り組みが必要になっていることは多くの国民が認めています。森林を荒廃させている大きな原因は、国の長年にわたる外材依存政策によって林業そのものが成り立たなくなり、伐採の中止や手入れをしたくともできない現状があることも重要な事実です。だからといって財源捻出のための増税となる森林環境税創設には賛成できません。

**賛成討論 川村敏晴議員**

村上市のように地域の多くが森林であり、国産木材の疲弊から林業離れが進み、個人の所有する林野の整備が滞り、林業経済の危機を迎えている地域が国内に多くあります。また、林業離れが、林野の荒廃を生み、森林の二酸化炭素の吸収力を低下させ、地球温暖化の大きな要因になっています。村上市の大切な森林資源を守るためにも、森林環境税の創設を国に要望するこの重要な意見書の提出へのご理解を、心からお願いするものです。

**賛成討論 小林重平議員**

今、日本の森林は大変荒廃しています。それは取りも直さず森林が整備されていないということですから。先般、九州で発生した大災害も、結果的には森林整備が遅れていることが原因です。また、政府の森林関連予算が減っていると言いますが、減っているのであればこそ、われわれの手でそれを国税として認めてもらおうと、森林環境税創設の努力をしています。わが村上市がこの取り組みの発祥の地であるという意味からも賛成するものです。

市議会では、定例会の会期が終了すると各常任委員会に分かれ、行政課題など各所管事項について調査しています。

# 市政をチェック!

## 閉会中事務調査

閉会中事務調査



さまざまな状況を抱えた地域の消防団5つが合併して10年。少子高齢化により団員確保が難しくなるのはどの地区にも共通し、常に活動できる団員が限られている現状も大きな課題になっています。

地域の防災力を維持、確保していくためにも、団員としての士気を高め、魅力ある消防団づくりが求められています。また、協力事業者へのさらなる協力依頼や、自主防災組織との繋がり必要性などの意見が交わされました。

**総務文教常任委員会**  
防災力は地域の力で



介護に関わる人材不足が社会問題となっている中、村上岩船福祉会でも職員確保が大きな課題となっています。

その対応策として、大学などからの実習生の積極的な受け入れ、採用試験の実施時期の見直し、毎月の手当支給による待遇改善のほか、今年度からは介護福祉士等修学資金貸付事業を開始しています。

これまでの同福祉会の実績から、今後の地域包括システムの強化へ大きな役割を担うことが期待されます。

**市民厚生常任委員会**  
介護士確保は重要な課題



山北地区の海岸の浸食状況や冬期間の越波による被害について、現地調査を実施しました。白砂青松の風光明媚な景勝地に人々が賑わう海岸となっていました。近年は海岸浸食が著しく、国道345号の越波による交通障害、さらには背後地の住宅においても越波による被害状況が確認されました。

これらの対策として、県が取り組んでいる離岸堤設置工事の促進を強く要望していくことを確認しました。

**経済建設常任委員会**  
沿岸集落の安心・安全を

委員会	調査日	調査事項
総務文教常任委員会	8月10日	消防団員が減少するなかでの、今後の消防団のあり方について ( 村上市消防本部 )
市民厚生常任委員会	8月30日	社会福祉法人村上岩船福祉会の運営状況及び今後の展望についての現況調査 ( 村上岩船福祉会 いわくすの里 )
経済建設常任委員会	7月26日	山北地区の海岸地域の現状把握について ( 山北地区海岸地域一円 )

# ムラビョー

広報特別委員会委員が  
おじゃましました！



## マタギの里で狩猟を学ぶ

根立 龍斗さん (山熊田)

上越市の出身です。学生時代にゼミの仲間と訪れた山熊田集落で、生活に密着した狩猟に大に興味を抱き、大学卒業後に悩んだ末、狩猟を学ぶためマタギの里に移住しました。

まだ免許がないので猟銃を扱うことはできませんが、獲物を追い出す勢子として、8回ほどクマやカモの猟に参加しました。猟が終わるとその成果が平等に分配されます。毎年11月15日から翌年2月15日までが猟期となるので、猟への参加がとても楽しみです。

勤め先は府屋にある森林組合です。育林班のグループに所属し、切捨て間伐のほか、植林や下刈

りに従事しています。作業は殊のほか重労働でかなりの体力が必要であり、特にこの夏は体調を維持するのに大変苦労しました。どんな時も事もなげに作業を進める先輩方の様子に、いつも感心しています。

仕事から帰ると、玄関先に野菜など集落の方からのいただきものが置かれていることも多く、とてもありがたいです。

今は冬の到来を目前に、雪囲いや薪の確保が大仕事となっています。

## 姉妹都市・鯖江市議会を訪問



10月12、13日、本市議会議員10人が姉妹都市「福井県鯖江市」を訪問し、鯖江市議会議員の皆さんと交流を深めました。

村上藩から所替えとなった間部詮言（あきとき）公が初代鯖江藩主となったご縁により、昭和56年に姉妹都市締結。以来、議会同士がお互いに訪問し、31回目の交流会となりました。

歴代藩主の領民への温かい思いを今も大切にし、また、若者が主体の越前漆器など地場産業を活用した取り組みや発信力など、鯖江市の活力の高さに感銘を受けた交流会となりました。

## 平成29年 第4回定例会のお知らせ(予定)

11月21日(火)	請願・陳情の提出期限 (正午まで)
12月5日(火)	定例会初日(本会議)
7日(木), 8日(金) 11日(月), 12日(火)	一般質問(本会議)
13日(水)	総務文教常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
14日(木)	市民厚生常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
15日(金)	経済建設常任委員会 一般会計予算・決算審査特別委員会
19日(火)	一般会計予算・決算審査特別委員会
22日(金)	定例会最終日(本会議)

\*この日程は変更されることがあります。  
\*開会時間は午前10時です。

### ※「市民と議会の懇談会」の今年度の開催中止について

今年度の「市民と議会の懇談会」につきましては、テーマ・運営・開催方法等の見直し等のご意見を踏まえて、高校生との懇談会を検討中であり、綿密な連絡調整や検討を要することから、今年度は実施しないことといたしました。皆さまのご理解をよろしくお願いいたします。